

# Weekly Accounting Review

2010年12月8日 (No.082)

株式会社エスネットワークス

会計・監査・税務に関する最新情報をお送りします。

【今週号のトピック】

- 会計／第213回企業会計基準委員会の概要の公表について（四半期会計基準について）

【先週の特別損益等 I R】

- 株式会社フォーサイド・ドット・コム：投資有価証券売却損の計上
- 株式会社イデアインターナショナル：役員退職慰労引当金戻入額の計上

【先週の会計監査人交代等 I R】

※先週の会計監査人交代等 I Rは御座いませんでした。

## 1. 第213回企業会計基準委員会の概要の公表について（四半期会計基準について）（12月7日）

11月18日に開催された企業会計基準委員会の概要が公表されました。

その中で、四半期会計基準で検討すべき項目での論点が公表されており、そのうち主要なものは以下の通りとなっております。

（1）四半期開示において、損益計算書は四半期会計期間（3カ月）の情報か、期首からの累計期間の情報いずれかを開示すれば良いのではないか

⇒当該論点は、四半期開示において、四半期会計期間（3カ月）と四半期累計期間の両方の損益計算書の開示が現在求められており、開示における負担が増大しており、市場関係者から要望されていることから提示されたものであります。これにつき、今後の方向性として、期首からの累計期間の情報のみ開示すればよく、四半期会計期間の開示は任意ではないか、という意見が出ております。

（2）四半期開示において、第1四半期と第3四半期のキャッシュ・フロー計算書の作成・開示を省略することができるとするか

⇒当該論点も四半期開示においてキャッシュ・フロー計算書の作成が求められているのに対し、欧米各国では半期報告制度が主であることから、開示における負担を軽減する観点から市場関係者から要望されたため提示されたものであります。これにつき、今後の方向性として、非資金項目等の金額を注記事項として開示することを条件として、第1四半期と第3四半期での四半期キャッシュ・フロー計算書の開示を省略できる方法を採用すべきという意見が出ております。なお、非資金項目等として、減価償却費・のれん償却費・引当金の繰入金額及び設備投資額が挙げられているものの、その範囲についても要検討としています。

## ショート・コメント

四半期開示は決算日後 45 日と有価証券報告書の開示に比較して、スケジュールが非常にタイトとなっております。そのような状況の元、有価証券報告書と同じキャッシュ・フロー計算書や四半期会計期間（3 カ月）の損益計算書を作成することは、企業の開示担当者にとって非常に負担が重いものと考えられます。ですので、上記のような検討は企業の実務上の負担の観点から、非常に重要なものであると考えられます。

## **2. 先週の特別損益等 I R（11 月 29 日～12 月 3 日）**

### **（1）株式会社フォーサイド・ドット・コム（証券コード 2 3 3 0、JASDAQ）：投資有価証券売却損の計上【11 月 30 日】**

株式会社フォーサイド・ドット・コムは再成長戦略にて掲げている事業ポートフォリオの組み替えの一環として、電子書籍事業に関連しない資産を資金化する観点から、株式会社創通の株式を 204 百万円で売却することとし、当該売却損 139 百万円を特別損失に計上することとしました。なお、売却先は開示されておりません。

なお、株価は発表日直前終値 4,060 円から発表日翌日終値 4,070 円と 10 円上昇しております。

### **（2）株式会社イデアインターナショナル（証券コード 3 1 4 0、JASDAQ）：役員退職慰労引当金戻入額の計上【11 月 30 日】**

株式会社イデアインターナショナルは、以前より役員退職慰労金制度を採用していましたが、役員報酬体系の見直しを行った結果、報酬の後払いの正確を有する役員退職慰労金制度を廃止することを決定しました。また、在任中の役員及び役員対象慰労金の支払を留保している過去の取締役の同意により、過年度在任期間に対応する役員退職慰労金を支給しないことについても決定しました。このため、役員退職慰労引当金戻入額 51 百万円を特別利益に計上することとなります。

なお、株価は発表日直前終値 361 円から発表日翌日終値 420 円と 59 円上昇しております。

【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社エスネットワークス 公認会計士 橋本 卓也

Tel:03-5573-4661 / [t-hashimoto@esnet.co.jp](mailto:t-hashimoto@esnet.co.jp)

**無料レポートの登録はこちら！**

<https://esnet.ssslserve.jp/es/mailmagazine/>